

自動車部品を軽くする発泡成形・コアバック発泡成形

セミナーの対象: 製品設計・金型設計担当者、デザイナー、商品企画担当者、技術開発担当者

主催: プラスチック・ジャパン株式会社

講師: 秋元英郎(秋元技術士事務所 所長)

日時: 2018年3月16日(金) 13:00~17:00 (4時間 途中休憩有り)

場所: 東京都内会議室(手配中)

参加費: 40,000円/人 別途消費税を申し受けます。

参加費のお支払方法: 開催後に参加申込者宛に請求書をお送りいたします。指定口座にお振込みください。

講師プロフィール

秋元英郎(秋元技術士事務所 所長) 技術士(化学部門) 博士(工学)

1958年北海道生まれ

1983年大阪大学大学院理学研究科高分子学専攻(修士)を修了し、三井石油化学工業(株)に入社

三井・デュボン ポリケミカル(株)、(株)グランドポリマー、三井住友ポリオレフィン(株)、三井化学(株)石化研究所、同機能材料研究所、同機能樹脂事業グループ、同機能材料事業本部を経て、小野産業(株)に出向

この間、主に材料開発、成形加工技術開発を担当。

2010年三井化学(株)を退職し、秋元技術士事務所を設立し現在に至る。研究開発からマーケティングまで一貫してコンサルティングを行うところを強みとしている。

2015年プラスチック・ジャパン株式会社を設立し、技術情報発信のプラットフォームの構築に取り掛かる。



得意とする技術分野

プラスチックの成形加工(ヒート&クール成形技術、射出発泡成形技術、表面加飾技術)

セミナー概要

射出発泡成形の基礎から、微細射出発泡(MuCell)の基礎、応用、トラブルシューティング及びコアバック発泡の基礎と応用について解説する。その中で、微細発泡成形の原理、微細発泡成形に用いる成形機・金型への要求事項、微細発泡成形に適した材料設計、コアバック発泡のしくみと制御について学ぶ。

(詳細プログラム・申し込みフォームは裏面)



プラスチック・ジャパン株式会社
〒135-0063 東京都江東区有明 3-7-26 有明フロンティアビル B棟 9階
電話: 03-5530-8349, eFAX: 043-332-9020
URL <https://plastics-japan.com>

詳細プログラム

はじめに

- 1 発泡体・多孔体の製法、特徴
- 2 発泡成形に用いられる発泡剤
 - 2.1 化学発泡剤/ 2.2 物理発泡剤/ 2.3 超臨界流体/ 2.4 マイクロカプセル
- 3 射出発泡成形の基礎
- 4 微細射出発泡成形(MuCell)の特徴、応用
 - 4.1 MuCell の原理/ 4.2 超臨界流体の必要性/ 4.3 設備と制御/ 4.4 気泡の制御
 - 4.5 メリット/ 4.6 用途例/ 4.7 想定されるトラブルと対策/ 4.8 製品・金型設計/ 4.9 一步進んだ MuCell
- 5 MuCell 以外の物理発泡
- 6 コアバック発泡
 - 6.1 原理/ 6.2 利点(何故コアバックによる軽量化効果は大きいのか)
 - 6.3 設備(成形機、金型)/ 6.4 制御(気泡の制御)
- 7 今後の展開

申込フォーム

プラスチック・ジャパン株式会社宛

切り取らずに必要な事項を記入し、FAXしてください。 043-332-9020

自動車部品を軽くする発泡成形・コアバック発泡成形

所属(会社名、団体名)	
部署名	
申込代表者	
参加者	
合計参加人数	
請求書郵送先	(〒)
申込代表者メールアドレス	
電話、ファックス	電話: ファックス:

お申込み代表者宛に請求書をお送りいたします。

ご請求書は開催後にお送りいたします。請求書に指定の口座にお振込みください。振込手数料はご負担ください。